

Office のライセンスが認証できなくなった場合の解消方法

前提事項

こちらに記載する方法は以下を前提としております。事前にご確認ください。

- ・[利用可能 OS のバージョンであること](#)
- ・[Windows Update が最新であること](#)
- ・操作するアカウントに管理者権限 (Administrator) があること

ご自身に適した方法を、以下の選択ポイントをご参考にして選択してください。

ポイント 1. PC 内のデータの移行はできれば回避したい場合は、**方法 1**を実施してください。
それでも改善が見られない場合は**方法2→方法3**を試してください。

ポイント 2. **方法4**は、PC上にWindowsのログインユーザーを新設して動作環境を新しく作る方法で、最も有効な解消方法となりますが以下の作業を伴います。

- ・デスクトップやドキュメントなどに保存したデータの移行
- ・ブラウザのブックマーク情報等の移行やアドインの設定
- ・場合により個別にインストールしたアプリの再インストールが必要になる

方法1. ライセンス再認証手順を実施

1-1. 職場または学校アカウントの確認

1. [スタート メニュー] より歯車マークの [設定] をクリックします。
2. [アカウント] - [職場または学校にアクセスする] をクリックします。
3. 職場または学校アカウントに YNU メールアカウントが表示されているか確認します。
4. YNU メールアカウントが表示されている場合、これを選択して [切断] をクリックします。
表示されていない場合は 1-2 へ進んでください。
5. PC を再起動してください。

1-2. 資格情報マネージャーのリセット

1. Windows の検索ボックスに「資格情報マネージャー」と入力し、「資格情報マネージャー」を起動してください。
2. 「Windows 資格情報」を選択してください。

3. 一覧の中から、下記の記載のある資格情報を削除してください。
MicrosoftOffice16_Data:OAUTH2
teamsIv/teams
teamsKey/teams
Microsoft_OneDrive_Cookies
4. PC を再起動してください。
5. 1-1 を再度実施し、職場または学校アカウントに YNU メールアカウントが表示されていないか確認してください。YNU メールアカウントが表示されている場合は、これを選択して [切断]し、PC を再起動してください。

1-3. Office アプリのライセンス認証を行う (Office アプリが起動できる場合)

1. PC にインストールされている Office アプリ (Excel など) を起動し、左上の [ファイル] → 表示されたメニューの下にある [アカウント] をクリックします。
2. [サインアウト] をクリックします。
3. “Office からサインアウト” 画面が表示されたら、[サインアウト] をクリックし、サインアウトを完了します。複数のアカウントでサインインしている場合は、すべてのアカウントでサインアウトを実行します。
4. YNU メールアカウントでサインインし直します。
5. PC を再起動してください。
6. 1-1 を再度実施し、職場または学校アカウントに YNU メールアカウントが表示されていないか確認してください。YNU メールアカウントが表示されている場合は、これを選択して [切断]し、PC を再起動してください。
7. Office の動作をご確認し、事象が改善しているかご確認ください。

方法2. AAD Broker Plugin のリセット

1. Windows の検索ボックスに「PowerShell」と入力し、「Windows PowerShell」を起動してください。
2. Windows PowerShell の入力画面に次を入力 (コピー・ペースト) して実行します。
Get-AppxPackage Microsoft.AAD.BrokerPlugin | Reset-AppxPackage
3. PC を再起動してください。
4. Office アプリ (Excel など) を起動し、サインインを要求する画面が表示されたら画面に従い YNU メールアカウントでサインインしてください。
5. Office の動作をご確認ください。

方法3. OlicenseCleanup.vbs を利用したライセンス情報の削除

3-1. Office からサインアウトする

1. いずれかの Office (Excel など) を起動し [アカウント] をクリックします。
2. [サインアウト] をクリックします。
3. “Office からサインアウト” 画面が表示されたら、[サインアウト] をクリックし、サインアウトを完了します。複数のアカウントでサインインしている場合は、すべてのアカウントでサインアウトを実行します。
4. 起動中のすべての Office を終了します。

3-2. OlicenseCleanup.vbs を実行後に Office のライセンス認証を行う

1. 下記 URL にアクセスして OlicenseCleanup.vbs をダウンロードします。
【 [Microsoft 365 Apps for enterprise のライセンス認証の状態をリセットする](#) 】を開き、「方法: スクリプトを使用してクリーンアップ プロセスを自動化する」の項目にある [OlicenseCleanup.vbs] のリンクをクリックし、OlicenseCleanup.zip をダウンロードします。
2. ダウンロードした OlicenseCleanup.zip 内の OLicenseCleanup.vbs (VBScript Script ファイル) をダブルクリックし、スクリプトを実行します。
3. スクリプトは数秒で完了します。
4. スクリプトが完了したら、いずれかの Office (Excel など)を起動します。
5. “サインインして Office を設定する” 画面が表示されたら、[サインイン] をクリックします。
（“**さん、こんにちは。アカウントを確認してください。”の画面が表示される場合、[別のアカウントを使用する] をクリックします。）
6. “Office ライセンス認証”画面が表示されたら、YNU メールアカウントを入力し、[次へ] をクリックします。
（“Office ライセンス認証”の画面が表示されない場合には、ほかのユーザーアカウントが Office にサインインしている可能性があります。その場合には、すべてのユーザーを Office からサインアウトし、Office を終了したうえで、再度 Office を起動したのち “Office ライセンス認証”の画面が表示されるかご確認ください。）
7. ご自身で設定済みの認証方法（パスキーや認証アプリ）で画面に従いサインインします。
8. “ライセンス契約に同意します”画面が表示されたら、規約を確認し [同意する] をクリックします。
9. Office の動作をご確認ください。

方法4. 新規 OS ユーザープロフィールの作成

4-1. ローカルユーザーアカウントを作成する

1. [スタート] > [設定] > [アカウント] を開き、[家族とその他のユーザー] を選択します。
2. [その他のユーザーをこの PC に追加] を選択します。
3. [このユーザーのサインイン情報がありません] を選択し、次のページで、[Microsoft アカウント を持たないユーザーを追加する] を選択します。
4. ユーザー名、パスワード、パスワードのヒントを入力するか、またはセキュリティの質問を選択して [次へ] を選択します。

4-2. ローカルユーザーアカウントを管理者アカウントに変更する

1. [スタート] > [設定] > [アカウント]を開き、[家族とその他のユーザー]で 5-1 で作成したアカウントを選択して [アカウントの種類の変更] を選択します。
2. [アカウントの種類] で [管理者] を選択し、[OK] を選択します。
3. 新しい管理者アカウントを使用して Windows にサインインします。
4. Office アプリ（Excel など）を起動し、サインインを要求する画面が表示されたら画面に従い YNU メールアカウントでサインインしてください。
5. Office の動作をご確認ください。